
「日本人の泌尿器科腫瘍における包括的がんゲノムプロファイリング検査とその実績」

に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

埼玉医科大学総合医療センターを受診し、2020年1月1日から2025年6月30日までの期間にがんゲノムプロファイリング検査を行った患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

泌尿器科領域腫瘍には再発や転移をおこす手強い病態が存在します。同じ病名でも患者さんごとにその個性が異なります。がんゲノムプロファイリング検査は、病気の個性を知る方法の一つですが、まだ日本人におけるデータが少なく、わかっていないゲノム情報が多数存在します。当院での症例を調べ、今後よりよい治療選択をおこなう指針にすることが目的です。

3. 研究期間

病院長の許可後～2030年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2025年9月10日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

検査データおよび診療記録等を使用します。診断、血液検査データ、画像検査データ、ゲノムプロファイリング検査データ、治療内容とその応答などを使用します。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配

はありません。

2. 試料・情報の取得方法

患者さんの検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学総合医療センター 泌尿器科 北山 沙知（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮 好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。
ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 泌尿器科 北山 沙知

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3673（土日祝日を除く 9：00～17：00）

○研究課題名：日本人の泌尿器科腫瘍における包括的がんゲノムプロファイリング検査とその実績

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 泌尿器科 北山 沙知